

【ご案内】

独立行政法人中小企業基盤整備機構 四国本部

平成28年6月2日

**「目指せ！“地産地商” 商談会2016（食品編）」を開催
認定事業者の商品を地元から全国へ発信！**

独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部（略称：「中小機構四国」、本部長：高山 千佳歳）は、国による新連携・地域資源活用・農商工等連携のいずれかの事業計画認定を受け新商品開発に取り組んでいる四国内の認定事業者に対するフォローアップ支援の一環として、販路開拓企画「目指せ！“地産地商” 商談会2016（食品編）」を開催します。“地産地商”と題して、「地元で作り、地元で売る。そして地元から全国へ発信していく」ことを目的に昨年10月に初めて開催した商談会に続き、今回は規模と支援内容をさらに拡充しての開催となります。

中小企業が抱える最大の課題は、継続的な取引が見込める販路の開拓です。販路拡大を着実に進めるには、地元で定着させてから全国展開を図ることがより効果的であるとされています。昨今、地方の味の再発見・価値創出がトレンドになっていることから、本商談会は食品分野に特化し、まずは認定商品を地元に着した小売業者にPRしてもらい、全国展開へとつなげていくことを目指しています。

【本商談会の特長】

- ・ 四国・岡山のすべての百貨店を含め地域内で影響力・波及効果の高い小売事業者が参加。
- ・ 地元商材の発掘に力を入れるバイヤーのニーズを踏まえ、地元の特産物などの地域資源を活かした商品等、特徴的な商材が充実。
- ・ 成約率を高めるため、事前に四国4県で参加予定の認定事業者向けの勉強会を開催。
- ・ 中小機構の担当専門家が、商談会後も個別に企業をフォローする万全の支援体制。

【開催概要】

- ・ 日 時：6月6日（月）9時50分～17時05分
- ・ 場 所：リーガホテルゼスト高松2階エメラルド
（香川県高松市古新町9-1・別紙地図も参照）
- ・ 商談形式：バイヤーのブースを固定し、認定事業者が入れ替わりで個別商談
- ・ 商談時間：1商談あたり20分（+入れ替わり時間10分）
- ・ 参加事業者数：四国・中国の食品系認定事業者21社
（徳島6社、香川6社、愛媛5社、高知2社、広島1社、島根1社）
- ・ 商談対象商品：加工食品全般（ギフト商品含む）
- ・ 参加バイヤー：四国・岡山の百貨店、GMS・スーパー等 計16社（詳細は別紙）

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 四国本部

経営支援部 連携推進課（担当：井下、小林^{いのした}）

◆住所：香川県高松市サンポート2-1

高松シンボルタワータワー棟7階

◆電話：087-823-3220（ダイヤルイン）

◆ホームページ：<http://www.smrj.go.jp/shikoku>

【参加予定バイヤー】（黄色塗りつぶしは今回初参加）

百貨店	そごう徳島店	スーパー・GMS	キョーエイ
	高松三越		ゆめタウン
	松山三越		サニーマート
	いよてつ高島屋	その他	まちのシューレ 963(※1)
	高知大丸		四国ショップ88(※2)
	岡山天満屋		道の駅源平の里むれ(※3)
	岡山高島屋		アイ・エム・シー高松三越店
		アイ・エム・シー松山三越店	
		(株)フレッシュフーズ九州(※4)	

(※1) 高松駅から徒歩 15 分程度、丸亀町商店街内の店舗でこだわり系生活雑貨・工芸品や自然食品ゾーンを展開すると同時にカフェ・ギャラリーを併設。

(※2) 高松駅前、高松シンボルタワーの 1 階にある土産物店。店長こだわりのセレクトによる四国内の 1,800 品目を取り揃える。

(※3) 高松市牟礼町にある道の駅。売上は四国内の道の駅でトップクラス。生産者の思いを大切にしながら、四国内の様々な逸品を取り揃えた土産物販売コーナーを展開。

(※4) 九州を地盤に食品卸売業を営む佐藤食品グループの一員。生協向け卸として北は北海道から南は宮崎まで、全国の生協に幅広く販路を有する。

【会場アクセス・会場レイアウト】



リーガホテルゼスト高松 2 階エメラルド（香川県高松市古新町 9-1）

【取材にあたってのお願い】

- ・ 当日取材にお越しいただける場合には、事前にご一報ください。
- ・ 当日は 12 時 20 分～13 時 20 分の間（昼休憩）と 14 時 50 分～15 時 05 分の間のみ全体休憩がございますので、くれぐれもご注意ください。